

2021年10月1日

細胞農業オープンイノベーションプラットフォーム 「CulNet コンソーシアム」参画のお知らせ

大陽日酸株式会社（代表取締役社長：永田 研二）は、インテグリカルチャー株式会社（代表取締役 CEO：羽生 雄毅、本店：東京都文京区）が主催する細胞農業オープンイノベーションプラットフォーム「CulNet コンソーシアム」へ参画致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の加入背景と今後の展開

大陽日酸株式会社は、イノベーションによる新しい事業を創出していくベースとして、バイオを有望分野の一つとしており、革新的な商品開発や産業ガスを利用したバイオプロセスの最適化などを通じ、当分野への貢献を推進しております。

インテグリカルチャーが基礎開発した CulNet System™ は、培養肉などの細胞由来製品の量産を可能とする、革新的な技術プラットフォームです。複数の培養装置を繋ぎ合わせることで生体を模したシステムを構築し、細胞由来製品の生産コストを大幅に押し下げる可能性を持っております。

CulNet コンソーシアムは、オープンイノベーションにより、培養液や培養槽など各領域に強みを持つ企業が参画し共同研究を進めることで、CulNet System™ の本格開発と、培養肉などの製品の供給システムの構築を目的としています。そこで当社は、細胞培養工程における溶存ガスや雰囲気ガスの制御など、関連する産業ガス利用技術の開発を目的として本コンソーシアムに参画致します。

2. CulNet コンソーシアムの概要

2050年には世界人口が100億に達し、エネルギー、飼料、土地、水などの枯渇が懸念され、植物由来や昆虫食などの代替タンパク質が商品化され認知が広がってきています。さらに、より本物らしい食肉の生産方法として細胞培養による培養肉も注目され、多くの国で開発が加速しています。しかしながら、培養肉の量産化を実現するには、コスト面、安全面、製造規模面において、解決すべき課題が山積しています。そのため、本コンソーシアムは、オープンイノベーションにより、これらの課題を共同で解決し、将来的なサプライチェーンを含む供給システムを構築することを目的に、2021年4月設立されました。現在本コンソーシアムには、CulNet System™ を基礎開発したインテグリカルチャーを中心に、弊社を含め12社が参加しております。

以上

本件に関するお問い合わせ
大陽日酸株式会社
東京都品川区小山1-3-26
広報部

TEL:03-5788-8015

Mail:Tnsc.Info@tn-sanso.co.jp